

令和2年度 熊谷市立大麻生中学校グランドデザイン



学校教育目標 誇れる郷土大麻生に学ぶ 埼玉県一の中学生



◎ 目指す生徒像 ◎ 【 】内の数字は生徒アンケート等の目標値

自ら学ぶ生徒(知)

- 「ねらい」が明確で真剣に取り組む授業 【90%】
- 英語「ラウンドシステム」の考え方のいわゆるアクティブ・ラーニングで主体的で対話的なよくわかる授業 【90%】
- 「自学」を進めより深い学びの充実 【75%】
 - ・自主学习ノート・学びの時間
 - ・放課後学習・くまなびスクール
- 「くまがやラグビー・オリパラプロジェクト」で学力を伸ばす教育活動の充実 【70%】

※埼玉県学力・学習状況調査「伸びた生徒の割合」から



思いやりのある生徒(徳)

- 道徳教育の充実
 - ・道徳科「見える化」の推進 【92%】
 - ・時・場・礼の推進 【90%】
- 人権感覚を育む教育活動の推進
 - ・人権旬間の充実（4月/12月）
 - ・いじめ撲滅の推進
 - ・交流を通したインクルーシブ教育の充実
- 家庭・地域と連携した豊かな心の育成
 - ・『4つの実践【92%】』『3減運動【80%】』の推進
 - ・「保護者のスマホ『4つの実践』」【我が家ルール提出100%】
 - ・小中連携の充実
- 地域活動への参加と協力 【93%】



たくましい生徒(体)

- 体育活動の充実 【90%】
 - ・運動の楽しさを味わい体力向上する授業や部活動
 - ・新体力テストの充実【県平均超80%】
 - ・生徒自らの手で造り上げる体育行事
- 健康・安全教育の推進 【92%】
 - ・う歯〇の実現 【100%】
 - ・生活習慣改善HQCシートで生活向上 【保護者コメント100%】
 - ・「暑さ対策」地域へ発信！中学性サポーター事業の充実
 - ・性教育・情報モラル教育・小中合同防災訓練等
- 自らのキャリアを育てる教育活動の充実 【85%】



学校研究課題：「互いの考えを理解し、伝え合える生徒の育成」

～新学習指導要領の全面実施に向け、言語活動を充実させ、伝え合う力を育む学習指導～

学校運営協議会

- 本校教育の方針・活動の説明と意見の反映
- 教育活動の見守り
- 学校評価による見届けと改善

◎ 目指す学校像(ミッション) ◎

- 埼玉県一の生徒の夢の実現に向けて、
知・徳・体のバランスのとれた学力を育む学校
- 生徒一人一人が唯一の埼玉県一の夢の実現に向けて歩む学校
 - 教職員が、生徒一人一人のために磨き合い高め合う学校
 - 家庭・地域に信頼される学校

学校評価

- 目標の設定による教育活動の推進
- 生徒・保護者・地域の方へのアンケートの実施
- ニーズの的確な把握と改善

◎ 目指す教師像 ◎

- 情熱と使命感にあふれ、信頼される教師は々々々々
- 「すすめの学校」と「めだかの学校」とのバランスを！
- ・誰にもわかる授業をし、学力をつけます。
- ・徹底して「かまって」あげます。
- ・いざという時全員で動きます。
- ・1秒でも早くプロの手に渡します。
- ・報告・連絡・相談・見届けを確実にに行います。

- ・教育関係法規
- ・国県市の教育振興基本計画
- ・生徒の実態
- ・保護者・地域の願い
- ・学校運営協議会（コミュニティ・スクール）
- ・学校応援団

- ◎熊谷の子どもたちは、これができます！（大人が手本となつて）
- 『4つの実践』『3減運動』
 - 「保護者のスマホ『4つの実践』」
 - ◎「くまがやラグビー・オリパラプロジェクト」で「学力日本一」！

